

採点基準表

1 評価方法

新潟市区バスロケーションシステム導入及び運用保守業務について、下記のとおり評価を行い、委託候補者を選定する。

(1) 評価概要

企画提案の内容について、提案評価点（提案書及びプレゼンテーションから評価）の採点を行う。

(2) 提案評価点（150点満点）

評価項目や評価の視点は別紙「提案評価項目一覧」のとおり。

提案評価項目一覧に記載の配点は各選定委員1人あたりの持ち点であり、その合計点を提案評価点とする。

①評価

各評価項目について、次のいずれかの評価を行う。

5：優れている 4：やや優れている 3：普通 2：やや劣る 1：劣る

（重点項目については2を、最重点項目については3を乗じたものを評価点とする）

②提案評価点

評価を基に提案評価点を算出する。

2 委託候補者の選定

評価の結果、提案評価点が上位1位となった者を「委託候補者」として選定する。なお、合計点が同じ場合は、出席委員等の多数決で決定し、可否同数のときは、委員長が決定する。

また、提案評価点の6割に満たない者は、委託候補者に選定しない。

【提案評価項目一覧】

大分類		小分類	ポイント	配点	
1	企業実績	本業務と同種・類似業務の事業実績	・他都市における同種・類似業務の運用実績を十分に有しており、十分な成果を出しているか。 ・対応能力や堅実性は十分か。 など	10	10
2	配置予定技術者の業務実績・経験等	プロジェクト管理者	自治体におけるバスロケーションシステムの導入・運用保守プロジェクトの管理又はそれに準ずる経験があるか。 など	5	10
		チームリーダー	・自治体におけるバスロケーションシステムの導入に関する経験を有しているか。 ・チームリーダーとして十分な経験を有しているか。 など	5	
3	バスロケーションシステムの構築	車載器	・故障しにくい仕様になっているか。 ・位置情報の正確性は高いか。 など	15	60
		利用者側機能	・利用者にとって見やすく使いやすい画面構成となっているか。 ・画面構成のイメージ等ビジュアルで分かりやすく示されているか。 ・位置情報が正確に表示されるか。 ・操作方法が煩雑でなく、誰でも簡単に操作ができるか。 など	15	
		管理者側機能	・管理者画面の操作方法が分かりやすく。また事故や自然災害等による突発的な運休、迂回等への対応ができるか。 ・画面構成のイメージ等ビジュアルで分かりやすく示されているか。 ・位置情報が正確に表示されるか。 ・個人用スマートフォン等を用いた運行情報のお知らせ更新等の対応ができるか。 など	15	
		GTFS、Google対応	・より多くの情報を Google Maps に表示させることができるか。 ・本市の担当者が変わったとしても、ダイヤ改正などに応じ継続的に GTFS データを整備できる体制が構築可能か。 など	15	
4	バスロケーションシステムの運用	運用保守	・運用保守（運用管理、障害対応その他バックアップ方法や過去データの保管方法等も含む。）及び監視の考え方や体制が適正かつ具体的であるか。 ・サービス提供が滞る障害がないような仕組みや対策が具体的であるか。 ・障害発生時やメンテナンス時における対応や体制が具体的であるか。 など	10	10
5	セキュリティ	セキュリティ対策	障害が発生した際の復旧対応のほか、ウイルス対策や不正アクセス対策等が具体的であるか。 など	5	5
6	研修	職員研修	職員の業務範囲に応じた研修を実施するための具体的かつ計画的提案がされているか。 など	5	5
7	拡張性とコスト	動作環境拡大への対応	新しい OS やブラウザ等がリリースによって、利用者の動作環境が拡大された際の対応が保守内で実施できるような、本市の対応負担軽減及びランニングコスト抑制に繋がる対応が可能であるか。 など	5	20
		改修・機能追加のしやすさ	委託者や利用者からの要望を改修や機能追加することで実現できる仕組みになっているか。 など	5	
		経費の妥当性	初期費用及び月額費用について、妥当な金額となっているか。 など	10	

8	プロジェクト運用	実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・実施体制が明確にされているか。 ・業務遂行に必要な責任体制が整っているか。 など 	10	20
		実施計画	実施計画が具体的であるか。 など	10	
9	スケジュール	想定スケジュール	サービス利用開始時期に合わせた、サービス開始前までの準備作業、操作研修、運用等も含めた想定スケジュール及び運用期間中の全体計画について具体的な提案がされているか。 など	10	10
	合計	16項目			150